

外郭団体ミッション遂行評価票

【令和4年度取組結果】

団体名	公益財団法人 北九州市どうぶつ公園協会
-----	---------------------

所管課	建設局 公園管理課
-----	-----------

団体に対するミッション
「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進する。

行財政改革大綱における見直し内容
平成26年度から、到津の森公園の指定管理業務に特化した団体として、これまで以上に組織をスリム化し、安定経営に努めるとともに、動物園を運営する団体として、市民に分かりやすい名称に変更する。

ミッションに基づく中期計画

3~5年後に目指す状態	「到津の森公園」「ひびき動物ワールド」の指定管理者として、管理・運営事業を通じ、健康で豊かな市民生活の実現、都市機能の増進、自然環境教育を推進しながら、入園者数の増加（令和5年度までに39万人）を目指す。
-------------	--

主な成果指標	年度ごとの目標及び実績（太枠は最終目標年度）							
	H30	R1	R2	R3	R4		R5	R6
	実績	実績	実績	実績	目標	実績	目標	目標
どうぶつ公園協会の収支均衡	△ 109,582 千円	21,510 千円	△ 6,642 千円	△12,132 千円	指定期間 (R1~R5年度) での収支黒字	△4,198 千円	指定期間 (R1~R5年度) での収支黒字	
動物種数・飼育頭数	100種 500点	100種 500点	100種 500点	90種 480点	80種 470点	90種 480点	80種 470点	次期指定 管理者の募 集時まで に設定
動物サポーター・到津の森公園基金の園内での支援勧誘活動・理事長等による支援受入金額	年3回 473万円	年3回 350万円	年3回 155万円	年3回 148万円	年3回 150万円	年3回 211万円	年3回 150万円	
学習プログラム受入校数、参加人数	45校 3,435人	50校 4,189人	40校 3,307人	31校 2,360人	40校 3,000人	41校 2,810人	40校 3,000人	

ミッションの遂行状況の評価（令和4年度）

団体における評価	新型コロナウイルスの第7波、第8波により、職員の確保に苦慮する時期もあったが、閉園することなく通年営業できたこと。また、開園20周年記念イベント等の実施や7,8月の「お出かけ応援プレミアムサマー」等により、開園以来となる入園者数40万人超えを記録した。	市の評価	令和4年度は入園者数40万人を超え、目標である39万人を大きく上回ったことは、団体の集客に関するイベント企画や広報等への取組み、市の「お出かけ応援プレミアムサマー」事業の積極的な活用の成果であり高く評価できる。 収支については、令和4年度は約4百万円の赤字となっているものの、令和元年度からの通算では概ね収支は均衡している。 動物サポーター等や学習プログラムの実績についても成果をあげている。
	今後の課題及び見直し内容（案）		令和5年度は、協会設立50周年を迎えるのを記念して、郷土の森林エリアに梅雨時期の集客対策としてアジサイ1,500株を植樹や南エントランスに可動式遊具を設置し、園の魅力向上に努めるとともに、友の会やサポーター及び寄付等の営業強化を図る。

その他～「行財政改革大綱における見直し内容」の取組み状況

見直しの分類	事業範囲を見直す団体
--------	------------

北九州市行財政改革推進計画に掲載された内容の取組みは完了。

H26. 3. 31で響灘緑地の指定管理業務を終了。

到津の森公園の管理業務に特化した団体として、組織体制及び職員配置を見直し、H26. 4. 1付で市民に分かりやすい名称として「北九州市どうぶつ公園協会」へ名称変更した。

ミッションに基づく具体的取組み（令和4年度）

目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）						
1 良質なサービスを提供しつつ、収入増・経費削減に努めることにより経営の安定化を図る。 どうぶつ公園協会の収支均衡					①指定管理者として提案した目標入場者数を達成する。 ②顧客満足度の向上を図る。						
										成果指標	R2年度実績
	△ 6,642 千円	△ 12,132 千円	指定期間(R1～R5年度)での収支の黒字	△ 4,198 千円	①	【到津の森公園】 入園者数	265,364 人	326,474 人	380,000 人	403,995 人	
					②	【到津の森公園】 アンケート件数 満足度	2,012件 98%	2,235件 98%	2,000件 96%以上	2,300件 98%	
					③	【ひびき動物ワールド】 入園者数	47,708 人	52,362 人	80,000 人	62,814 人	
					④	【ひびき動物ワールド】 アンケート件数 満足度	173件 97%	216件 99%	300件 96%	446件 100%	
目的（目指す状態）					活動計画（どうやって目的を達成するか）						
2 飼育動物を適切に飼育するとともに、施設規模に見合った動物種・数を維持する。					①飼育展示計画を作成する。 ②動物移動に係る他園との交渉及び事務手続きを行う。						
										成果指標	R2年度実績
	動物種数・ 飼育頭数	100種 500点	90種 480点	80種 470点	90種 480点	①	展示計画策定	年1回 (4月初)	年1回 (4月初)	年1回 (4月初)	年1回 (4月初)
						②	手続き件数	1件	4件	展示動物種・数の維持に必要な件数	6件

目的（目指す状態）						活動計画（どうやって目的を達成するか）						
3	<p>市の政策実現のパートナーとして、指定管理事業を実施し、市の政策の一翼を担う。</p> <p>①動物サポーター・到津の森公園基金</p> <p>②学習プログラム</p>					<p>①「動物サポーター」「到津の森公園基金」の支援事業の受付事務及び支援増加のための勧誘PR活動を行う。</p> <p>②「学習プログラム」など環境学習事業を実施する。</p>						
	成果指標		R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績	活動指標		R2年度実績	R3年度実績	R4年度目標	R4年度実績
	①	園内での支援勧誘活動・理事長等による支援受入金額	年3回 155万円	年3回 148万円	年3回 150万円	年3回 211万円	①	理事長等による支援依頼	117件	105件	115件	130件
②	受け入れ校数 参加人数	40校 3,307人	31校 2,360人	40校 3,000人	41校 2,810人	②	事業実施数	40校 3,307人	31校 2,360人	40校 3,000人	41校 2,810人	